

ふなばし健やかプラン21(第2次) 目標項目 最終評価一覧

1 大目標						
(1) 健康寿命の延伸						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
1	健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）の延伸（男性）	H29	健康寿命：79.8年 （95%信頼区間 79.4～80.2年）	R3	健康寿命：80.8年 （95%信頼区間 80.4～81.2年）	C
			平均寿命：81.4 （95%信頼区間 81.0～81.9年）		平均寿命：82.6 （95%信頼区間 82.2～83.0年）	
			不健康期間：1.6年		不健康期間：1.8年	
2	健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）の延伸（女性）	H29	健康寿命：83.7年 （95%信頼区間 83.4～84.1年）	R3	健康寿命：84.2年 （95%信頼区間 83.9～84.6年）	C
			平均寿命：87.4年 （95%信頼区間 87.0～87.8年）		平均寿命：87.9年 （95%信頼区間 87.5～88.3年）	
			不健康期間：3.7年		不健康期間：3.7年	

(2) 主観的健康感の向上						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
3	自分は健康だと思ふ人の割合の増加（18歳以上）※1	H30	75.5%	80%	R5	83.0% A
4	自分は健康だと思ふ人の割合の増加（中学生）	H30	88.7%	95%	R5	92.5% C

(3) 生活満足度の向上						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
5	生活に満足している人の割合の増加 ※1	H30	74.2%	85%	R5	78.9% B
6	幸せだと思ふ中高生の割合の増加	H30	84.4%	85%	R5	80.2% D

2 中目標

(1) 病気の予防 (①がん)						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
7	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）基準人口（平成27年モデル）※2	H27	123.5	減少傾向へ	R2	112.3 A
8	胃がん検診受診率（50～69歳）の向上（男性）	H29	4.4%	50%	R4	2.8% D
9	胃がん検診受診率（50～69歳）の向上（女性）	H29	8.1%	50%	R4	6.5% D
10	大腸がん検診受診率（40～69歳）の向上（男性）	H29	8.3%	50%	R4	6.0% D
11	大腸がん検診受診率（40～69歳）の向上（女性）	H29	17.0%	50%	R4	11.7% D
12	肺がん検診受診率（40～69歳）の向上（男性）	H29	9.3%	50%	R4	6.5% D
13	肺がん検診受診率（40～69歳）の向上（女性）	H29	17.7%	50%	R4	11.8% D
14	子宮がん検診受診（20～69歳）率の向上（女性）	H29	20.9%	50%	R4	21.3% C
15	乳がん検診受診率（40～69歳）の向上（女性）	H29	20.9%	50%	R4	22.4% B

(1) 病気の予防 (②循環器疾患)						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
16	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）（男性）基準人口（平成27年モデル）※2	H27	89.3	減少傾向へ	R2	88.2 C
17	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）（女性）基準人口（平成27年モデル）※2	H27	58.5	減少傾向へ	R2	46.3 A
18	虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）（男性）基準人口（平成27年モデル）※2	H27	101.1	減少傾向へ	R2	52.1 A
19	虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人当たり）（女性）基準人口（平成27年モデル）※2	H27	48.8	減少傾向へ	R2	26.1 A
20	正常血圧の維持（収縮期血圧の平均値の低下）（男性）	H29	129mmHg	改善傾向へ	R4	129mmHg C
21	正常血圧の維持（収縮期血圧の平均値の低下）（女性）	H29	126mmHg	改善傾向へ	R4	127mmHg C
22	脂質異常症（LDL160mg/dl 以上）の減少（男性）	H29	9.6%	8%	R4	9.2% C
23	脂質異常症（LDL160mg/dl 以上）の減少（女性）	H29	14.5%	11%	R4	13.4% B
24	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少	H29	27.7%	減少傾向へ	R4	30.7% D
25	船橋市国民健康保険特定健康診査受診率の向上	H29	48.3%	60%以上	R4	41.9% D
26	船橋市国民健康保険特定保健指導実施率の向上	H29	27.5%	60%以上	R4	30.2% B

(1) 病気の予防 (③糖尿病)						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
27	船橋市国民健康保険年間新規透視導入患者数の減少	H29	76人	減少傾向へ	R4	89人 D
28	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少（HbA1cがJDS値 8.0%（NGSP値 8.4%）以上の者の割合の減少）	H29	0.8%	減少傾向へ	R4	0.8% C
29	糖尿病有病者の増加の抑制	H29	12.2%	減少傾向へ	R4	12.1% C
30	（再掲）メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少	H29	27.7%	減少傾向へ	R4	30.7% D
31	（再掲）船橋市国民健康保険特定健康診査受診率の向上	H29	48.3%	60%以上	R4	41.9% D
32	（再掲）船橋市国民健康保険特定保健指導実施率の向上	H29	27.5%	60%以上	R4	30.2% B

(1) 病気の予防 (④COPD)						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
33	COPDの認知度の向上	H30	38.8%	60%	R5	51.9% B

(2) 健康を支える基盤 こころの健康・地域力の増進						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
34	自殺死亡率（人口10万人当たり）の減少	H27～H29 平均値	13.4	11.3	R2～R4 平均値	15.5 D
35	全出生数中の低出生体重児の割合の減少	H29	8.9%	減少傾向へ	R4	8.8% C
36	認知症サポーター数の増加	H30	61,999人	毎年度9,000人増加	R5	102,547人 B
37	地域の団体やサークルに参加している高齢者の割合の増加	H28	57.3%	増加傾向へ	R4	47.7% D
38	自分と地域のつながりが強い方だと思ふ人の割合の増加	H30	17.3%	45%	R5	27.0% B
39	自分から周囲に必ずあいさつをする人の割合の増加	H30	57.0%	75%	R5	51.5% D
40	住みよいまちと感じている人の割合の増加	H30	29.2%	30%	R5	28.6% C

3 分野別小目標

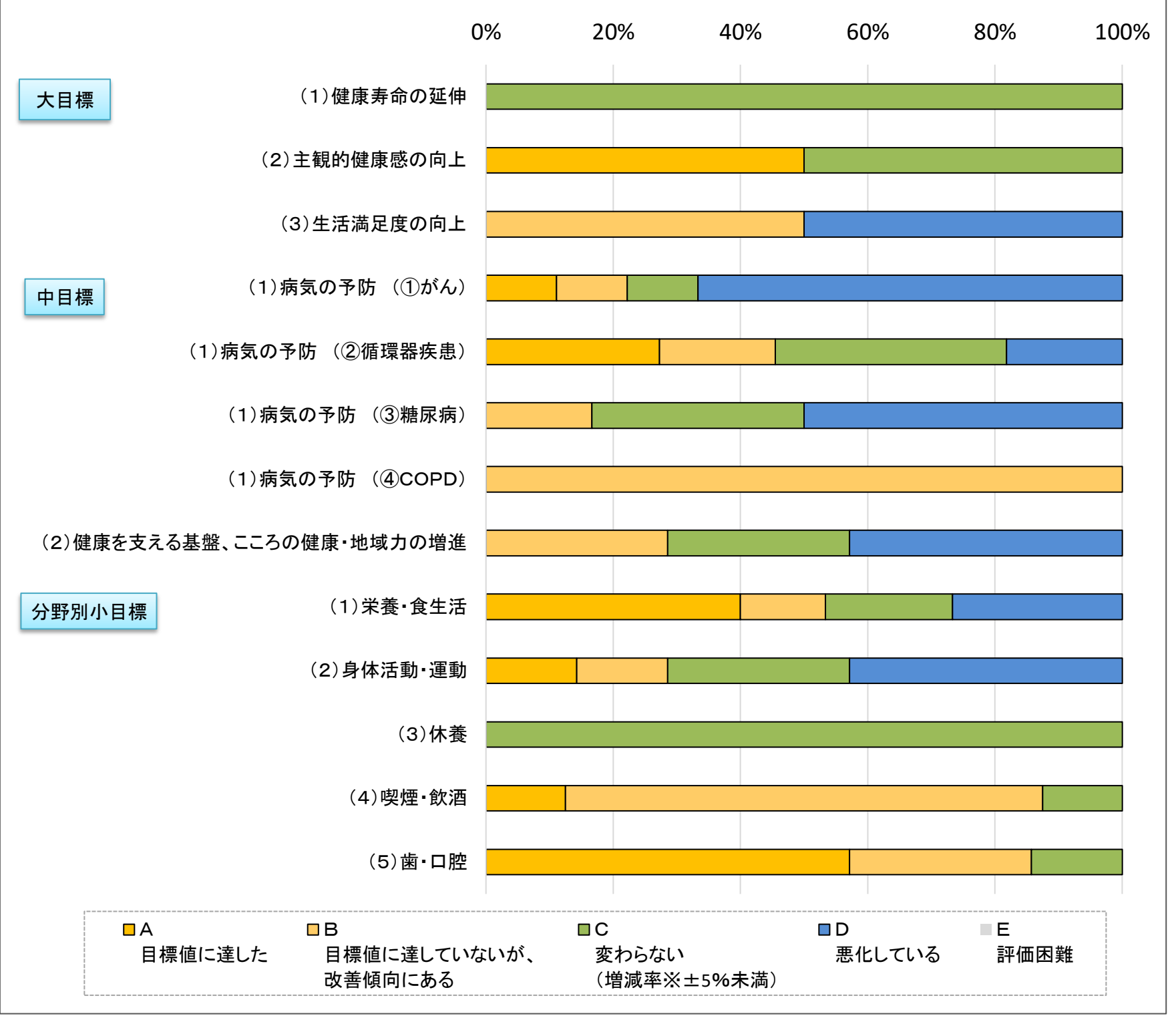
(1) 栄養・食生活						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
41	肥満傾向（BMI25以上）にある人の割合（40～64歳）※3	H30	26.6%	15%	R4	27.7% C
42	やせ傾向（BMI18.5未満）にある人の割合の減少（20歳代・女性）	H30	26.5%	20%	R5	27.8% C
43	主食・主菜・副菜を組み合わせて食べている人の割合の増加	H30	71.2%	80%	R5	83.3% A
44	塩分をとりすぎないようにする（減塩する）人の割合の増加	H30	56.7%	63%	R5	64.1% A
45	野菜を1日2回以上食べる人の割合の増加	H30	57.9%	80%	R5	64.1% B
46	共食の増加（食事を1人で食べる子どもの割合の減少）【朝食】（小学生）	H30	24.3%	減少傾向へ	R5	15.4% A
47	共食の増加（食事を1人で食べる子どもの割合の減少）【朝食】（中学生）	H30	35.6%	減少傾向へ	R5	31.3% A
48	共食の増加（食事を1人で食べる子どもの割合の減少）【夕食】（小学生）	H30	2.0%	減少傾向へ	R5	2.4% D
49	共食の増加（食事を1人で食べる子どもの割合の減少）【夕食】（中学生）	H30	3.0%	減少傾向へ	R5	7.5% D
50	エネルギーや塩分控えめ、野菜たっぷり・食物繊維たっぷりといったヘルシーメニューの提供に取り組む店舗数の増加	H30	41店舗	60店舗	R5	56店舗 B
51	管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加	H30	85.8%	90%	R5	85.8% C
52	朝・昼・夕の3食を必ず食べるように気をつけている子どもの割合の増加（小学生）	H30	98.0%	100%に近づける	R5	86.8% D
53	肥満傾向（中等度・高度肥満）にある小学生（5年生）の割合の減少（男女合計値）※4	H30	3.5%	減少傾向へ	R5	5.1% D
54	低栄養傾向（BMI20以下）にある高齢者の割合の増加抑制（65～74歳）	H29	19.0%	22%	R4	20.8% A
55	低栄養傾向（BMI20以下）にある高齢者の割合の増加抑制（75歳以上）	H29	19.7%	22%	R4	20.7% A

(2) 身体活動・運動						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
56	運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回以上）の割合（40～64歳男性）※3	H30	33.0%	36%	R4	36.1% A
57	運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回以上）の割合（40～64歳女性）※3	H30	29.1%	33%	R4	29.3% C
58	運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回以上）の割合（65～74歳男性）※3	H30	51.5%	58%	R4	48.4% D
59	運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回以上）の割合（65～74歳女性）※3	H30	48.4%	49%	R4	48.4% C
60	ロコモティブシンドロームを認知している人の割合の増加	H30	36.8%	50%	R5	46.3% B
61	腰痛または手足の関節の痛みのある高齢者の割合の減少（1,000人当たり）（男性）	H30	218人	200人	R4	466人 D
62	腰痛または手足の関節の痛みのある高齢者の割合の減少（1,000人当たり）（女性）	H30	314人	260人	R4	532人 D

(3) 休養						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
63	睡眠による休養が十分にとれていない人の割合の減少 ※3	H30	23.8%	15%	R4	23.4% C
64	年次有給休暇消化率の増加	H30	82.3%	90%	R4	83.6% C

(4) 喫煙・飲酒						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
65	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者（1日当たりアルコール摂取量男性 40g以上、女性20g以上）の割合の減少（男性）※3	H30	45.2%	8.3%	R4	41.7% B
66	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者（1日当たりアルコール摂取量男性 40g以上、女性20g以上）の割合の減少（女性）※3	H30	11.5%	5.8%	R4	12.0% C
67	飲酒経験のある中高生をなくす	H30	14.7%	0%	R5	3.2% B
68	妊娠中の飲酒をなくす	H30	0.7%	0%	R5	0.5% B
69	たばこを吸う人の割合の減少（喫煙をやめたい人がやめる）※3	H30	12.4%	12%	R4	12.0% A
70	たばこを吸った経験がある中高生をなくす	H30	2.3%	0%	R5	1.0% B
71	妊娠中の喫煙をなくす	H30	1.1%	0%	R5	0.8% B
72	受動喫煙の機会を有する者の割合の減少	H30	行政機関 0.8% 医療機関 0.7% 職場 25.2% 家庭 11.8% 飲食店 46.3%	行政機関 0% 医療機関 0% 受動喫煙の無い職場の実現 家庭 3% 飲食店 15%	R5	行政機関 0% 医療機関 0% 職場 13.0% 家庭 5.9% 飲食店 17.0% B

(5) 歯・口腔						
No	目標項目	ベースライン		目標	最終評価時	
		年度	数値		年度	数値
73	60歳代における咀嚼良好者の割合の増加	H30	73.0%	80%	R5	80.9% A
74	20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少	H30	62.0%	25%	R4	53.3% B
75	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	H30	49.6%	25%	R4	50.4% C
76	60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	H30	63.2%	45%	R4	57.3% B
77	むし歯がない子どもの割合の増加（3歳児）	H30	90.5%	95%	R5	95.2% A
78	12歳児の一人平均う歯数の減少	H30	0.5本	0.3本	R5	0.3本 A
79	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合の増加	H30	55.3%	70%	R5	70.4% A



※1 成年年齢が、民法が改正され、2022年4月1日から、20歳から18歳に変わったことに伴い、アンケート調査対象年齢を20歳以上から18歳以上に変更したため、最終評価時の実績値は18歳以上となっております。

※2 厚生労働省の人口動態統計における年齢調整死亡率の算出にあたっては、令和2年から平成27年モデル人口を使用することと改められたため、基準人口に平成27年モデル人口を用いて算出した数値を使用し、最終評価を実施しました。

※3 最終評価の際、データ出典を船橋市国保特定健康診査実績値に変更しました。

※4 最終評価の際、ベースラインの数値の算出に誤りがあることが判明したため、訂正し、最終評価を行いました。